

6割以上のママがお子さまの免疫力を心配

免疫力強化のために栄養成分やバランスを考えた食事に気を使っている人は4割以上に
睡眠や規則正しい生活などを日頃から意識
～乳幼児期に重要な免疫成分「オステオポンチン」の認知率はまだ1割程度～

雪印メグミルクグループの雪印ビーンスターク株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：稲葉聡）は、2～3歳のお子さまを持つ女性 計600人（20歳～44歳）を対象に、お子さまの免疫力について、2019年3月26日～3月28日にインターネット上で調査を実施いたしました。

■「お子さまの免疫力についての実態調査」調査概要

調査期間：2019年3月26日～3月28日

調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：2～3歳のお子さまを持つ女性（20歳～44歳）計600人

※本リリースの調査結果をご利用いただく際は、【雪印ビーンスターク株式会社】とご明記ください。

TOPICS

- 6割以上がお子さまの免疫力を心配したことがあると回答
- 免疫力強化のために栄養成分やバランスを考えた食事に気を使っている人は4割以上
- 免疫力強化のために行ったことは「睡眠を十分にとる」、「規則正しい生活を心がける」など、生活習慣での対策が上位に
- 多いと感じる病気・症状は1位「咳・鼻水」、2位「発熱」でともに半数以上
- 母乳中に含まれる免疫成分「オステオポンチン」を知っている人はまだ1割程度

【雪印ビーンスターク株式会社の企業概要】

私たち雪印ビーンスタークは赤ちゃんとお母さんをはじめ家族の健康といきいきした暮らしをサポートいたします。

設立：2002年8月7日

代表者：代表取締役社長 稲葉聡

URL：<https://www.beanstalksnow.co.jp/>

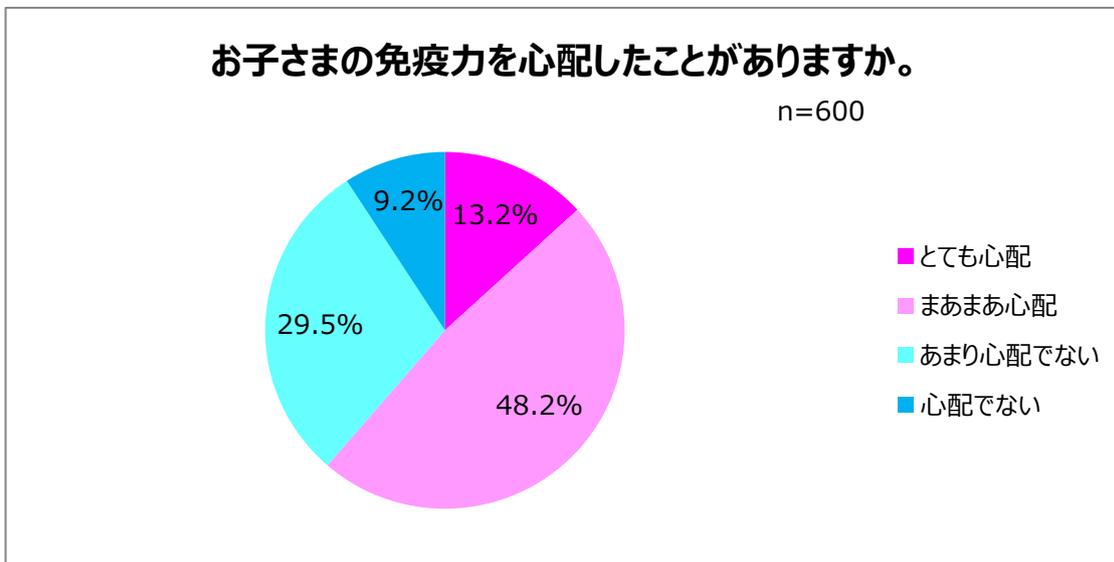
■まめこみひろば URL：<https://www.mamecomi.jp/>

■その他商品情報 URL：<https://www.beanstalksnow.co.jp/product/>

調査結果詳細

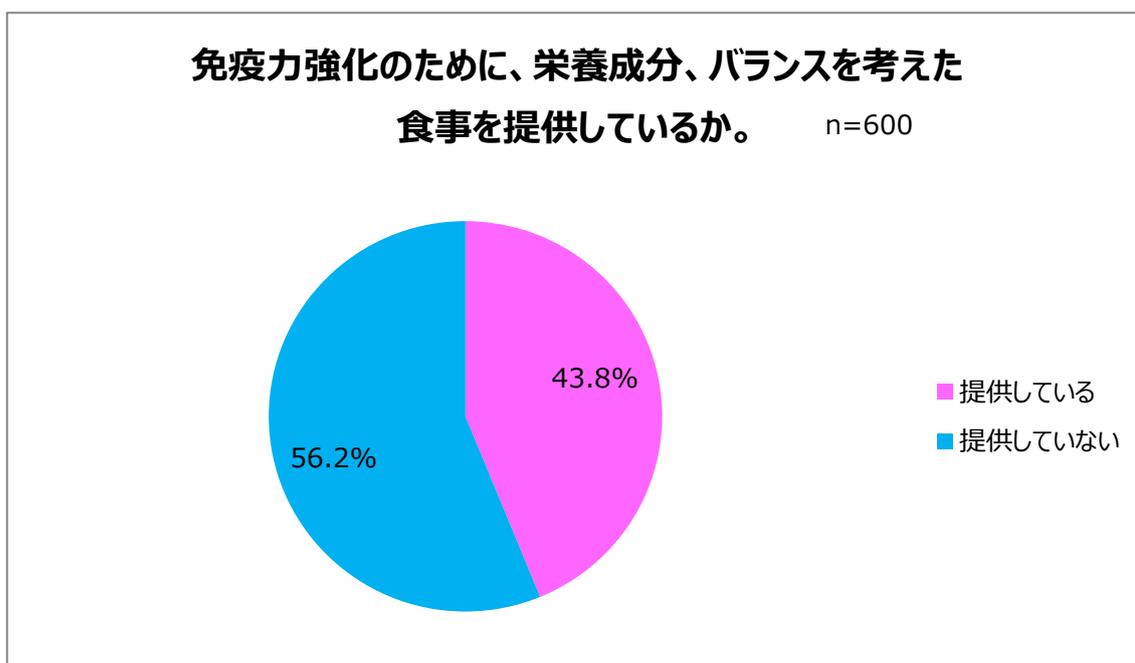
■ 6割以上がお子さまの免疫力を心配したことがあると回答

2～3歳のお子さまを持つ女性 計600人（20歳～44歳）を対象に、お子さまの免疫力について調査をしたところ、6割以上が心配したことがあると回答しました。



■ 免疫力強化のために栄養成分やバランスを考えた食事に気を使っている人は4割以上

お子さまの免疫力強化のために、実際にどのようなことをしているかについて聞いたところ、「栄養成分、バランスを考えた食事を提供する」と回答した人は4割以上にのぼりました。栄養面に気を付け、体の内側から免疫力強化の対策を行っている様子が見られました。



○ **免疫力強化のために行ったことは「睡眠を十分にとる」、「規則正しい生活を心がける」など、生活習慣での対策が上位に**

お子さまの免疫力強化のために行ったことについて全体を見ると、1 位「睡眠を十分にとる」、2 位「規則正しい生活を心がける」、3 位「外遊びをさせる」など、生活習慣での対策が上位を占め、日ごろの生活習慣から免疫力の強化対策を行なう傾向にあることが分かりました。

Q, お子さまの免疫強化のために実際にどのような対策をしましたか。
(n=600 複数回答)

1 位	睡眠を十分にとる	60.5%
2 位	規則正しい生活を心がける	55.2%
3 位	外遊びをさせる	44.2%
4 位	栄養成分、バランスを考えた食事を提供する	43.8%
5 位	室内の温度調節（冬は温めすぎない、夏は冷やしすぎない）	31.5%
6 位	運動をさせる	29.3%
7 位	お風呂にゆっくり浸かる	23.5%
8 位	特に対策をしたことはない	13.5%
9 位	その他	0.7%

■ **多いと感じる病気・症状は 1 位「咳・鼻水」、2 位「発熱」でともに半数以上**

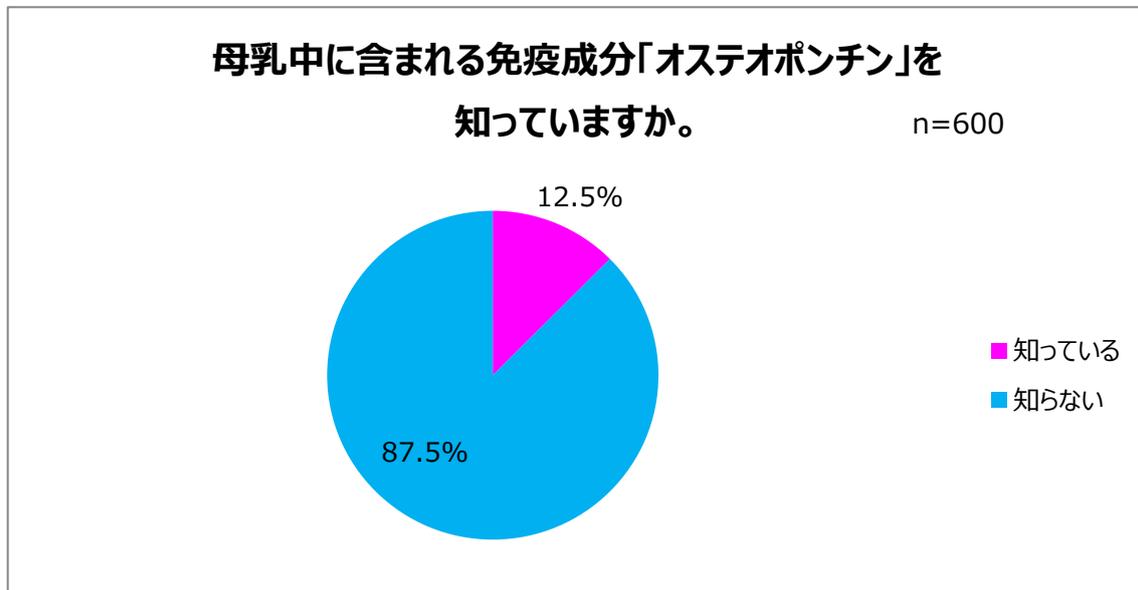
続いて、多いと感じるお子さまの病気、症状について聞いたところ、1 位は 82.2%で「咳・鼻水」、2 位は 54.3%で「発熱」と回答。「咳・鼻水」は 8 割以上、「発熱」は 5 割以上が多いと感じていました。

Q, 多いと感じるお子さまの病気、症状はなんですか。
(n=600 複数回答)

1 位	咳・鼻水	82.2%
2 位	発熱	54.3%
3 位	インフルエンザなどの感染症	14.7%
4 位	下痢	14.5%
5 位	嘔吐	12.2%
6 位	肌の不調（アトピー性皮膚炎など）	10.0%
7 位	便秘	7.7%
8 位	その他	0.3%

■ 母乳中に含まれる免疫成分「オステオポンチン」を知っている人はまだ 1 割程度

免疫に働きかける機能をもつ母乳中の成分「オステオポンチン」について、知っているかどうかを聞いたところ、知っていると回答した人は約 1 割でした。



「オステオポンチン」は、免疫に働きかけウイルスや細菌の感染から赤ちゃんをまもる機能がある物質で、細胞が分泌するサイトカインとよばれるたんぱく質のひとつです。母乳にはお母さんの生きた細胞が含まれ、生後間もない赤ちゃんの未熟な免疫機能を補う役割を担うとともに、赤ちゃん自身の免疫系の発達に重要な役割を持つと考えられています。

まだまだ認知率は低いですが、お子さまの免疫力を高める大切な成分の 1 つと言えます。

<参照>

■ 母乳研究 免疫成分「オステオポンチン」(添付資料)

<https://www.beanstalksnow.co.jp/lab/opn>